

ズッコケ三人組

那須正幹 著

ひたちなか市

PNのりぞーとびつころ

大人になってから読んでいても面白いです。昔、流行った遊びが出ていて懐かしいし、小学生だけでの大冒険が許されたりと、今では考えられない大らかさのある子育てで、ワクワク、ドキドキ、そして最後にちよつとホロリときます。3人が大人になってからの話もあるので、ぜひ読んでほしいです。

「女子ボス」のトリセツ

川村佳子 著

土浦市 PNはるちゃんママ

職場の人間関係に悩んでいる

た時、図書館で可愛いピンクの表紙と題名が目に残りました。女性上司がなぜパワハラをするのか、そしてその対処法などが書かれています。同じ悩みを持つ女性が多いことを知り、私だけじゃないんだ!と気持ち楽になりました。一人で抱え込んでいたら読んでほしいです。自分を労って、がんばりましょう!

じーさんとぴーぽっぽ

小亀たく作

土浦市 大里友香里

文鳥ぴーぽっぽとじーさんの平凡な日常から、生きて老いること、死ぬことをぴーぽっぽが周りの声に耳を傾けながら理解していく物語です。ぴーぽっぽの最期が、とてもいじらしく、愛おしく思いました。絵本なので、小さなお子さんにもおすすめです。

セルフケアの道具箱

伊藤絵美 著

牛久市 PNもいもい

気持ちが沈んでいる時、辛いことがあった時、なんとなく元

気がでない時に、この本を開きます。自分でできる様々な心理的なケアの方法がわかりやすく書いてあります。できそうなことをいくつか試しているうちに、だんだん元気が出てきます。細川貂々さんのイラストもかわいいです。

宙ごはん

桜川市 PNはま

主人公の宙が産みの母、育ての母、育ての母の友人の佐伯さんに囲まれて、食とも成長していく物語です。笑いあり、涙ありで、食の大切さを改めて感じました。そして、人との繋がりにも涙しました。

男ふたりで

12ヶ月ごはん

榎野道流 著

小美玉市 PNあゆ

主人公がづらい思いをして色々な出来事を経て、幸せを見つけていく物語です。一番の読みどころは食べ物のシーン! すっごくおいしそうに書かれていて、人は食べ物でこん

なに癒されるんだなと思いましたが、

妻の終活

坂井希久子 著

牛久市 PNのんびり屋さん

夫は、家庭のことは一切妻に任せきりで定年を迎えます。そんな暮らしの中、妻から突然余命の話があり、夫婦の暮らしが変わってしまいます。ぜひ、夫婦で読んでみてください。

パンダ銭湯

tupera tupera 作

常陸太田市 PNぶしゅ

パンダ好きなわが子のために買った絵本ですが、大人もフフと笑ってしまう展開です。設定も徹底されていて、とにかく面白いです。

おちやのじかんに

きたとら

ジュディス・カー 作

八千代町 PNレオママ

息子が0歳か1歳のころ、夫は単身赴任で私は仕事をしながら育児をしていました。離

乳食は無添加の食材で手づくりと完璧な育児を心がけていて、毎日クタクタでした。そんな時にこの本に出会い、疲れた時には手抜きをしてもよいんだと教えてくれました。時には出来合いのものを食べさせたりと、ゆとりができて育児が楽になりました。育児に疲れたお母さん、ぜひ読んでみてください。

ボタニカ

朝井まかて 著

水戸市 PNケイト

牧野富太郎博士の評伝で、朝ドラとは別の側面が見られて楽しめます。何より博士がチャームリングで元気をもらえます。

楽しい投稿をお待ちしています

8月号テーマ
夏休みの思い出

エピソードをお寄せください。
写真やイラストを募集中!

● 投稿の締め切りは6月10日(土)です。